

■H25.7.13 勉強会<合同>第3回 参加者アンケート結果:12名

No	1.戦略案(代替素案)と代替案について(グループ検討の進め方、内容等)	2.今後の予定について	その他、PIプロジェクトに関するご意見
1	もう少し個々の素案について突っ込んだ議論をしたかった。沼津市にとって、今何が最優先案件かをもっと真剣に討議してあげたらと希望する。	メンバー間に理解度の差が見られる。事前に資料を送付し、十分勉強してもらおうようにしてもらいたい。	知事が鉄道高架事業推進の発言をされているが、PI委員ならびに県職員、民間メンバーにとって非常に不愉快なことだと考える。むなしさを覚える。知事に理解してもらって欲しい。
2	これまでの話し合いで出た沼津駅中心部のにぎわいをつくり出すプランについて、(範囲を広げたものを)加味できるようにしたい。		
3	代替案の数が多過ぎるので、もう少し絞った方が良いという事で、B3~B7までの中で、B5とB6にする。	評価は、専門家の意見も取り入れるとのことだが、是非お願いしたい。又、PI委員の方が財政的な事は議論の対象ではないとおっしゃっていらしたが、我々市民にとって、この問題が最も重要と考えているので、最終的にはこの問題は取り上げなければいけないと思う。	
4	戦略案(代替案)の組合せが多くて、1案1案話し合っただけの作業は大変なので、絞り込んで検討していった方が良いと思う。		
5	全体としては各案に対して、ほぼ意見が出し尽したような感じがします。	意見(代替案)をひとつにまとめるのは難しいかもしれません。その場合の対応策も検討されておいた方が良いと思います。	今回PI委員の方が発言された「事業費自体を高い安いの議論はあっても沼津の財政について話しをすべきでない」との意見、私もその通りだと思いました。この点は今後も注意して進めて下さい。
6	いつも分かりやすく、たくさんの資料作成ありがとうございます。ただ、だいたひ話してきた事をまとめただけの表についての会議だったので、あまり意見が出なかった気がします。		具体的にどのようなまとめを行っていくのか、教えていただけると助かります。
7	初めて労政会館の会に出席しました。思ったよりフランクな話し合いですが、賛成・反対の意見を認め合った発言でない、聞いていて恥ずかしい面が見られる。	いずれは賛成・反対の激論があると思うし、避けて通れないと思われる。(大人の討論が果してできるのかどうか)	沼津をどうしよう、という話し合いにしては欠けているものを感じられる。ずっと言われている通り、沼津の責任ある人へ、どう伝わるのか、そのパイプの働きにどう期待したら良いのか。
8			「車行者」をよろしくお願い致します。 「高齢化車会」
9	代替案が多くなりすぎているが、いくつかにまとめるような作業は難しい。このような案がありました、としか言えないと思う。		外部の方にも意見を求めたい。
10	今回は、皆さんが冷静で良かったです。資料4は分かりやすいです。数は多いですが・・・。		出席者の方達の「まちづくり」に対する考え方の知識のレベルがまちまちなので、「まちづくり」の勉強会をした方が良いと思います。細かい所ばかり見ている、俯瞰的に物を見ている方が少ないです。イメージCGをWebで見られると嬉しいです。ちゃんと見てみたいので。
11	代替案がたくさんあり、選択肢が多いのはよいのかもしれないけれど、わかりにくくなっている。		知事が推進すると言っていたので、なぜPIなの？という気持ちで空しい気がする。キラメッセができ、来年にはコンベンションホールが出来るというのに、今こんなことをしていいのという思いでさらに空しさがつくる。
12	よく分かりました。	早くPIとしての方向づけが望まれる。	現在の沼津にとって一番大事なことは、如何に早く市民が駅の南北を行き交える環境を整備するかにある。一部の人のメンツで、この環境整備が進まない事が悲しい。